

将来を守るサステナブル社会への改新

▶▶▶ 少子化に歯止めをかける、出産・子育て安心社会づくり

- ✓ 県独自の補助制度を創設し、産後ケア利用者の負担を軽減

▶▶▶ 1億 2,063万円

産後の母子が心身ケアや育児サポートを受けられる産後ケア事業の利用促進を図り、母子の健やかな生活を支援

産後ケアイメージ▶



▶▶▶ こどもたちに多様な学びの場を提供

- ✓ 「学びの多様化学校」を県立高校に設置

▶▶▶ 1,225万円

不登校になったこどもたちが安心して学び続けられるよう、少人数での授業や学び直しなど一人一人のニーズに合った教育が受けられる「学びの多様化学校(不登校特例校)」を設置(令和7年度)

全国初

- ✓ 県内全域で博多青松高校の通信制課程を履修できる環境を整備

▶▶▶ 5,398万円

通信制課程の対面授業を協力校(ひびき高校、大牟田北高校、西田川高校)で実施

博多青松高校▶



▶▶▶ 人手不足に打ち克つ、不断の働き方改革の推進

[2024年問題] に対応

物流・地域公共交通

- ✓ 安定的な物流サービスを確保

▶▶▶ 6億 234万円

トラックドライバーの労働負担の軽減や拘束時間削減につながる取り組みを支援
地域経済を支えるトラック運送▶



- ✓ 地域公共交通の人材を確保

▶▶▶ 1億 4,923万円

女性・若者・外国人などの多様な人材が、バス・タクシー運転手として活躍できるよう、職場環境整備を支援

医療

- ✓ 遠隔手術指導を支援し、地域の外科医を確保

▶▶▶ 2,250万円

外科医のなり手不足や都市部への集中による地域偏在の是正に向け、リモートでの手術指導に必要な機器を整備する病院を支援



遠隔手術指導のイメージ

▶▶▶ 中小企業の持続的賃上げによる賃金と物価の好循環の実現

- ✓ 中小企業の持続的賃上げを実現

▶▶▶ 3,732万円

「価格転嫁の円滑化に関する協定」締結13団体が連携し、「中小企業賃上げ応援専門家」による伴走支援、価格交渉スキルアップセミナーを実施

価格転嫁の円滑化に関する協定▶

